

令和 6 年度第 1 回

虐待防止・身体的拘束等適正化委員会及び感染対策委員会議事録

1. 開催日時

令和 6 年 1 1 月 1 日（金） 1 6 : 3 0 ~ 好望・恕 1 F

2. 出席者

菅原あゆみ・高橋柳子・中里和幸・石橋恵美・渡邊雅也・小山田麗美・池田由美子・井上恵美子
佐々木秀子・清水寿子・尻高澤高子・中村圭一

※欠席者：木村祐樹・永井利夫

3. 議題

- ① 委員会の開催日程・責任者と担当者の確認と決定
- ② 今日の会議の目的と配布資料の確認及び情報共有
- ③ 虐待防止について
- ④ 身体拘束の適正化について
- ⑤ 虐待防止・身体拘束等適正化研修について
- ⑥ 感染症対策について

4. 議事録

- ① 委員会については年 1 回 1 1 月に開催
（虐待防止・身体拘束等適正化委員会及び感染対策委員会を一体的に設置）
委員構成：菅原あゆみ（好望・恕責任者）・石橋恵美（好望・恕担当者）・高橋柳子（GH 責任者）
佐々木秀子（GH 担当者）・中里和幸（統括補佐）及び全職員への周知徹底を図る
- ② 障害者虐待発見チェックリスト・虐待防止チェックリストの実施（全職員）※参加できなかった職員については事前に配布した資料を確認しチェックリストの実施、情報共有及び周知を図った。
- ③ 全利用者に虐待についてのアンケートを実施、内容についてリストアップ後、虐待について検証・再発防止を図り今後の支援に結び付ける。
- ④ 身体拘束適正化のための指針の再確認
- ⑤ 社内外の研修に積極的に参加する。
- ⑥ 虐待していても本人には自覚のない場合や虐待されていても障がい者自ら SOS を訴えない事はよくある。小さな兆候を見逃さない事、虐待発見チェックリストの複数の項目に当てはまる場合は疑いが濃いと判断できる。リストはあくまで例示なので完全に当てはまらなくても虐待がないと即断すべきではない。類似の「サイン」にも注意深く目を向ける必要がある。
- ⑦ 感染症等 B C P の再確認。今後、より具体的な訓練を実施するための要点をまとめ業務継続計画に反映する。

理事長	統括補佐	管理者	GH 管理者	担当者	GH 担当者

